



2018 平成30年 5

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。お問い合わせ・ご意見は狛江市地域活性課へ

発行 ● 狛江市地域活性課
〒201-8585 狛江市和泉本町 1-1-5
☎ 3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp

編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press
〒201-0003 狛江市和泉本町 1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階 A号
☎ 3430-6617 FAX3430-6743

静かな環境で活発な活動



野川地域センター

最も古い地域センター

野川地域センター（西野川11-6-9）は、地域センター4館のうち最も古く昭和51年にオープンし、42年目を迎える。住宅街の一角にあり、西側を野川緑地公園に接し、静かで緑豊かな環境に恵まれている。

現在の建物は平成10年に建て替えられた。のべ床面積1,014平方メートルの鉄筋コンクリート造り2階建ての建物の1階は可動式の舞台を備えたホール、陶芸窯がある創作室、一部が畳敷きになった談話室、図書室、事務室などがある。2階は82平方メートルの大会議室、38平方メートルの小会議室、板の間が付き邦楽や茶道や華道などに利用できる和室、42平方メートルの料理実習室、防音設備を施した音楽室などがある。

開館時間は午前9時から午後9時30分（図書室は正午から午後5時）。休館は第2・4週と年末年始。図書室、談話室を除く施設の利用は事前に団体登録が必要。

登録団体は170以上

野川地域センターは、開館が中央公民館より1年早かったこともあり、周辺の町会・自治会をはじめ狛江第五小学校、緑野小学校、狛江第四中学校の児童や生徒、高齢者や福祉関係の団体、趣味やスポーツの団体など幅広い団体が利用している。登録団体は170余り

で、町会やPTAの団体をはじめカラオケ、子ども関連のサークルが多いのが特色。年間の利用

者は46,247人（平成29年度）を数える。また、野川緑地公園に面しているため、散策の途中で立ち寄り人も多い。

地域の市民30人余りで構成する野川地域センター運営協議会がさまざまな事業の計画や運営、広報などを行っている。

今年度は、映画会を6月10日（日）、8月8日（日）、平成31年1月20日（日）に催すほか、弦楽四重奏クラシックコンサート（9月9日（日））、クリスマスコンサート（12月



ホール

面積115平方メートルで定員80人。可動式のステージや大型のスクリーン、音響設備を備えている。演芸、講演会、映写会などのほか、ダンスや幼児のつどいなどにも利用される。



音楽室

面積40平方メートル。防音設備が施され、ピアノが置かれている。軽音楽やコーラスなどに利用される。本格的な通信カラオケ設備が設置されているため、カラオケの団体は17を数える。

学びの広場



昨年の野川地域センターまつり

9日（日）カラオケ大会（31年3月10日（日））、子ども向けに七夕おはなし会（6月29日（金））、仮装で楽しむおはなし会（10月26日（金））、クリスマスおはなし会（12月7日（金））も催す。同センター最大の行事である「野川地域センターまつり」は10月7日（日）に催され、利用者が日頃の活動の成果を披露する。

問い合わせ ☎ 3480-2211 野川地域センター。



創作室

面積57平方メートル。絵画や彫刻、生け花、工作などの創作活動に幅広く使われている。陶芸窯を備えているため、陶芸が活発で、4団体が創作活動を行っている。



談話室

一部に畳が敷かれ、テーブルが置かれている。大きな窓から野川緑地公園の木々が望める。誰でも自由に利用できるため、読書やゲームなどを楽しんだり、友人との会話に興じる人も多い。

陶八会

陶八会（杉本一正代表）は、自分の作りたい作品を手びねりで制作する陶芸サークル。

平成17年に同センターが自主事業として陶芸体験教室を陶芸家の八木昭子さんを招いて開催、子連れの主婦や定年退職した男性など幅広い年代の10数人が参加した。そのなかで陶芸のおもしろさに目覚めた人たちが、八木さんに講師を依頼、八木さんの名前の一文字をもらってサークルを結成した。

作品の創作が自由なのが同会の最大の特徴で、各自で作りたい物を決め、講師のアドバイスを受けながら月2回の例会日にセンターの創作室に集まり、食器、花器、置物、雑器などを形にし、素焼、釉薬かけ、本焼きまで一連の作業を行う。窯焼きは、作品がある程度たまってから行うため、他の陶芸団体などと調整し、2カ月に1回程度行う。

現在の会員は11人だが、例会日の来られる時間帯だけの参加もできるため、仕事を持ちながら続けている人もいます。

杉本代表は「オリジナル食器が作りたいくて、体験教室の時から約13年続いています。いまも釉薬かけは難しく、思った色が出なかつたりすることもあります。そこが陶芸のおもしろさでもあります。興味のある人はぜひ参加してください」と呼びかけている。

同会では、毎年10月に行われる野川地域センターまつりで作品を展示している。

例会は毎月第1・3週（午前9時～午後3時）。月会費2,500円（粘土代は自己負担）。問い合わせ ☎ 3488-6424 杉本さん。

Little Trees（リトルツリーズ）

Little Trees（リトルツリーズ、島津倫子代表）は、乳幼児と保護者で楽しむリトミックのサークル。

3人の子どもを育てる島津さんが、和泉児童館のリトミックに親子で参加して楽しかったことから、平成25年にサークルを発足した。

子どもたちが大きく育ってほしいという思いからサークルの名を付けた。伴奏に音楽CDを使わず、音楽室にあるピアノで演奏しているのが特徴。ピアノは島津さんの知人2人が担当しており、子どもたちの様子を見ながらペースに合わせて音を出すことができる。興味を持った子がピアノに触れることもある。

0～3歳児の活動は約40分で、保護者と一緒に音楽に合わせて体を動かしたり、タンブリンや卵形のマラカスで音を出して楽しむ。また、季節や行事に合わせた活動も積極的に取り入れている。

現在参加している未就園児の親子は約15組で、このほか4歳以上の参加も約15組いる。子どもたちに無理強いせず、やりたい気持ちが出て、自発的に動くようになるまで待つことを心がけているという。

また、同センター主催事業の乳幼児向けのおはなし会にも他団体と協力して活動している。

メンバーは「家に閉じこもりがちな子育て中の私たち母親にとって、サークルは他の親子と交流したり、気晴らしにもなる貴重な機会です」と話している。

同会は0歳の親子から参加でき、4歳以上の子が参加できる午後の活動もある。活動日は原則月・日・月曜。参加費は1回1家庭500円で事前予約が必要。

問い合わせ ☎ 090-4168-5068 島津さん。

cozyyoga（コージーヨガ）

cozyyoga（コージーヨガ、榎本佳代代表）は、年齢を問わず呼吸とともに全身を動かすヨガのグループ。

榎本さんが同センターで知人と一緒にヨガを楽しむ会を開いたのがきっかけで平成20年に発足した。

その後、ヨガは動きがゆったりとしており体力に自信がない人もできるため、幅広い年齢の人が参加するようになり、野川地域センターのほか、西河原公民館、中央公民館などでも開いている。

野川地域センターでは毎週月曜日に30代から70代の女性10数人が床に敷いたマットの上で関節をほぐしながらヨガのさまざまなポーズを取り、体の柔軟性を高めている。また、男性も参加できるよう不規則の日曜日に開いている。

同会では「無理なく体を動かす」をモットーに、参加者のその日の体調に合わせて、無理なく体が動かせる範囲にポ

ーズを限定しているという。

昨年は野川地域センターまつりに参加、イスに座ってできるヨガの模擬演技も行い、好評だった。

22年から参加している70代半ばの女性は

「ヨガを始めて体調も良くなり、趣味のウォーキングも無理なく続けられます」と喜んでおり、40代の女性は「快く眠れるようになり体調がいいです」と話している。

例会は毎週月曜午前9時30分～11時。1回1,500円。

問い合わせ ☎ 070-6966-5526 榎本さん。



作品に釉薬をかける



生のピアノ伴奏に合わせて親子でリトミック



ヨガで関節をほぐす